

# 2019年度 第2回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

## 【議事録】

1 日 時 2019年5月30日（木） 13時から15時15分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 11名

○理事会組織構成役員出席者数 9名

兼松理事長、杉町副理事長、松本副理事長、草野理事、高橋理事、  
勝野理事、森崎理事、千葉理事、パークガフニ理事

○監事 2名

白石監事、川崎監事

4 プレゼンテーション

認知症患者に対する取り組みについて ～認知症サポートチーム～

本院の認知症サポートチームと傾聴ボランティア活動の取り組みについて認知症サポートチーム長から説明があった。

5 討議 1

平成 30 年度業務実績報告書の概要と自己評価及び第 2 期中期目標の見込み評価の概要について

平成 30 年度業務実績報告書の概要と自己評価及び第 2 期中期目標の見込み評価の概要について、平成 29 年度において市からの評価が低かった項目を中心に事務局から説明がなされた。理事からは、救急医療の項目について、第 2 期中期目標の自己評価をもっと具体的な表現にした方が良いのではないかと意見があった。他の項目については、事務局提案の評価とすることに特に意見はなかった。理事からの意見をもとに修正し、次回理事会で議案として上程することとなった。

6 報告1

経営状況について

収支シミュレーション、診療科別収支分析表、資金計画、病床稼働率及び大型連休の影響や4月の経営状況について事務局から報告がなされた。理事からは次のような意見があった。

- ・黒字になったことに安心せず、収益をもっと増やさなければならない。収益を増やし、スタッフに還元すべき。
- ・入院単価75,000円、稼働率85%を達成できれば赤字にはならない。

7 報告2

医師の突然死裁判について

5月27日の判決主文について事務局から報告がなされた。今後事務局で正式な判決文を読み込

み、弁護士の見解や病院としての対応案を臨時理事会前に理事の皆様にお示しすることとし、臨時理事会に出席できない理事の皆様にも参考意見を伺ったうえで、臨時理事会にて方針を固めていきたい旨事務局から説明があった。

## 8 報告3

### N I C U ・ G C U の 拡 張 工 事 の 経 過 に つ い て

これまでの経過と今後のスケジュールについて、事務局から報告がなされた。

## 9 報告4

### 5月の地域貢献活動について

5月9日に薬の講座と健康体操のよかよか講座を開催した旨事務局から報告がなされた。

## 10 その他

### 荒木副院長兼看護部長の瑞宝双光章受章について

荒木副院長兼看護部長が瑞宝双光章を受章した旨理事長から紹介があった。